A decorative graphic in the top-left corner consisting of several overlapping orange squares of varying sizes and orientations, with one square being an outline.

株式会社NVC
Amazon Rekognition を活用した認証Webアプリケーション

AWS開発事例

概要

- 店頭などで、ユーザ ID やパスワードなどの入力なしに会員を特定するための PoC として Amazon Rekognition を活用した Web アプリケーション
- できるだけ Web ベースで実現したいという要望、加えて、Web アプリケーションとして機能を拡張しやすくしたいという要望を踏まえ Django を利用
- Django アプリケーションは将来的な可用性を考慮して Fargate 上で動作する構成とした
- 店頭ではタブレットやスマホといったシンプルなデバイスのみを利用

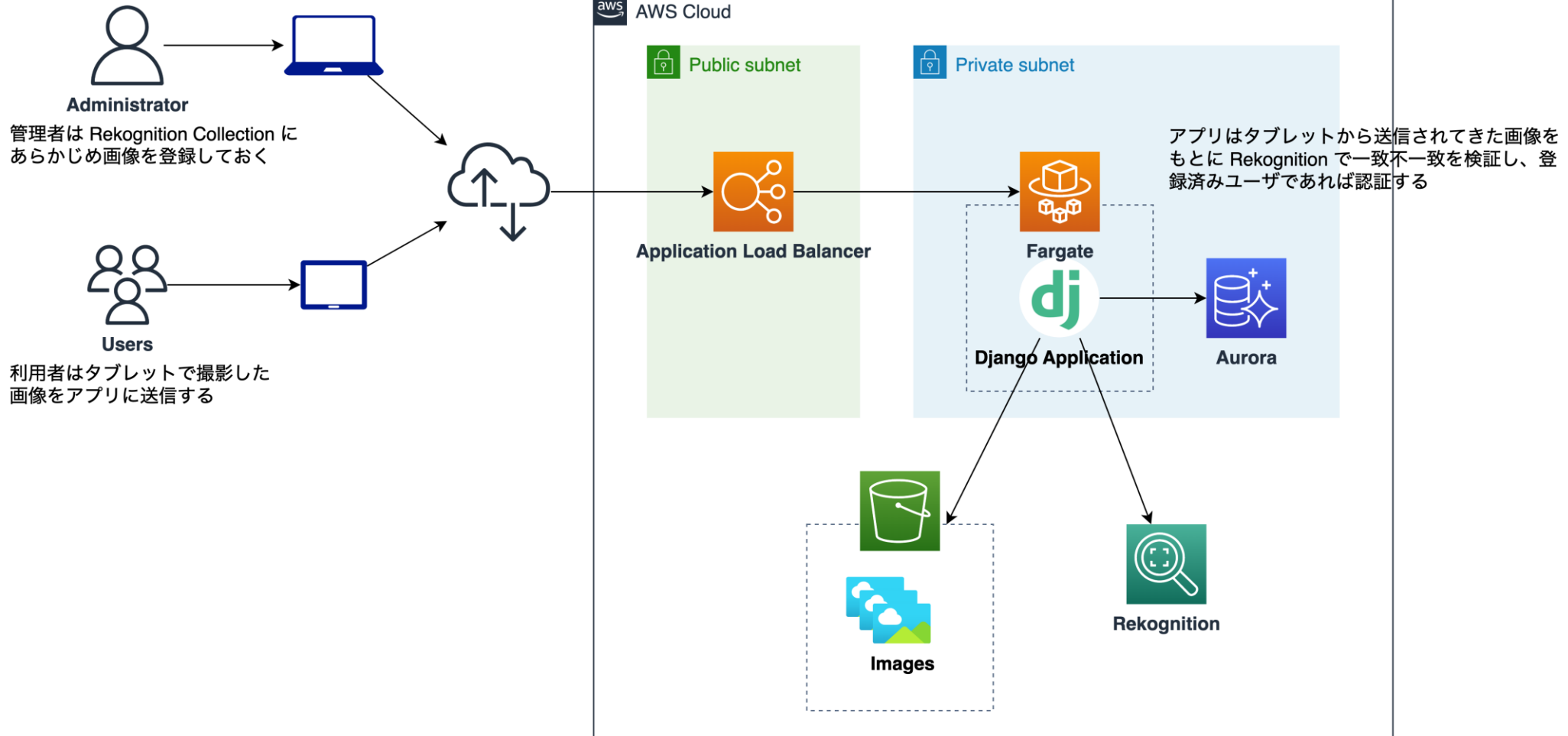
導入の背景と効果

- 店舗への来店時にユーザー／パスワードで会員特定するのが面倒という要望を受け、顔認証で特定できるようにしたいという要望があった
- Python 用の AWS SDK を利用することで比較的容易に組み込むことができ、開発コストを下げることもできた
- コレクションに登録している画像が多くなるとも精度高く個人を識別可能な点が非常に優れており、満足の行く結果を得ることができた

活用したAWSサービス

- Application Load Balancer
- Fargate
- Aurora
- S3
- Rekognition

AWS構成図



仕組み

- 管理者は予め、Rekognition Collectionに利用者の画像を登録しておく
- 利用者はタブレットで撮影した画像をアプリに送信する
- ALB経由で到達したリクエストをDjangoがRekognitionを用いて検証する
- 登録済みのユーザーの場合、対象ユーザーとして認証される